

I 総括

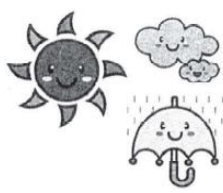
◆ 一目統計

(令和8年4月1日現在)

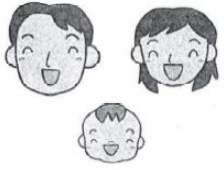
自然環境 人口・世帯



管内面積
231.25km²



気 象
年間平均気温 18.0℃
年間降雨量 2,175mm



人 口
77,994人

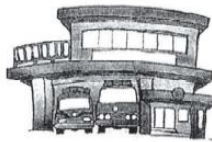


世帯数
38,969世帯

消防予算 構成・人事



消防予算
1,329,624千円



署 所
消防本部 1
署 1
分遣所 2



職員数
定数 120人
実数 103人
(再任用0人)



消防団員数等
分団数 15分団
定数 541人
実数 472人

機械・施設



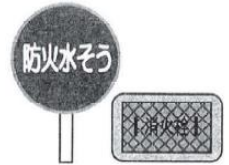
消防自動車等
水槽付消防ポンプ車 3台
小型ポンプ付積載車 3台



特殊車両等
13m放水塔付消防ポンプ自動車 1台
津波・大規模風水害対策車 1台
救助工作車 1台
その他車両 5台



救急自動車等
高規格救急自動車 5台



消防水利
消火栓 1,178基
防火水槽 217基

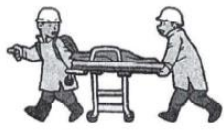
火 災 救 救 災 急 助



火災件数 28件
死者 0人
負傷者 2人
損害額 62,112千円



出火原因
1 位 火 入 れ
2 位 こ ん ろ
3 位 た き 火
配 線 器 具

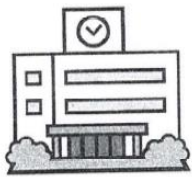


救急出場
出場件数 4,638件
搬送人員 4,323人

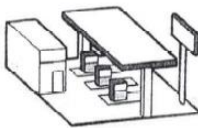


救助出動
出動件数 20件
活動件数 20件

予 防



防火対象物
2,941棟



危険物施設
貯蔵所 93件
取扱所 71件



防火対象物
定期点検報告制度
特例認定事業所 12件
定期点検報告事業所 50件



防火クラブ
幼年消防 9団体
少年消防 2団体

※ 定期点検報告事業所については、報告のあった事業所の件数

1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東経130度38分、北緯31度44分に位置し、東西23.7km、南北24kmに広がり、面積は231.25km²で、鹿児島県総面積の2.5%を占めています。

古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約1,500年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

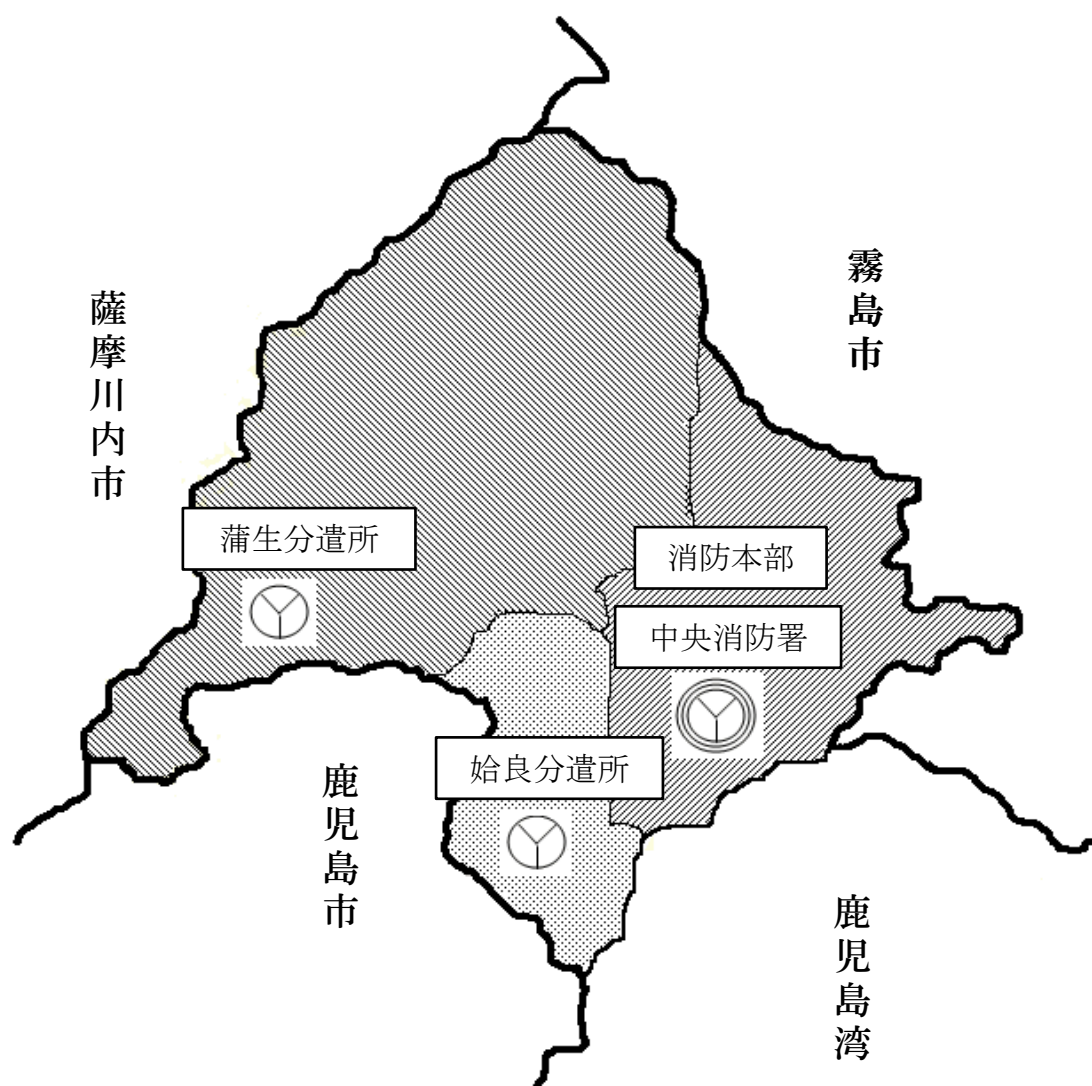
消防本部の位置

東経 130° 38′

北緯 31° 44′



消防本部管内地図



3 消防本部・署の沿革

年	月	日	概 要
平成22年	3月	23日	始良市が誕生し、始良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年	3月	31日	消防吏員3人定年退職、2人普通退職
平成22年	4月	1日	市長部局から2人出向 消防吏員5人採用し、実人員89人
平成22年	5月	6日	救急救命士資格取得1人（計12人）
平成22年	10月	8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）
平成23年	1月	8日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成23年	3月	16日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成23年	3月	14日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北 ～ 3月23日 地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県 隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 （派遣先：宮城県石巻市）
平成23年	3月	31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年	4月	1日	第2代消防長に黒木俊己就任 市長部局へ1人出向、市長部局から1人出向 消防吏員2人採用（救急救命士）、実人員89人 救急救命士資格取得者2人（計14人）
平成23年	4月	25日	救急救命士資格取得1人（計15人）
平成23年	12月	26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年	1月	15日	始良市消防出初式（始良市始良公民館）
平成24年	3月	31日	消防吏員3人定年退職
平成24年	4月	1日	消防吏員4人採用し、実人員90人
平成24年	5月	1日	救急救命士資格取得2人（計17人）
平成24年	6月	13日	救急救命士資格取得1人（計18人）
平成24年	6月	15日	消防救急無線電波伝搬調査及び基本設計業務委託の契約締結
平成24年	7月	14日	消防吏員1人死亡退職、実人員89人
平成24年	10月	1日	消防吏員1人採用し、実人員90人
平成24年	11月	21日	消防庁舎建設に伴う隣接地土地家屋取得
平成24年	12月	5日	高規格救急自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成25年	1月	6日	始良市消防出初式（始良市蒲生中学校グラウンド）
平成25年	3月	31日	消防吏員2人定年退職
平成25年	4月	1日	市長部局総務部へ3人出向、市長部局から2人出向 消防吏員3人採用し、実人員90人
平成25年	4月	22日	救急救命士資格取得1人（計19人）
平成25年	5月	16日	消防緊急通信システム等移設設置業務委託の契約締結
平成25年	5月	31日	始良市消防庁舎設計業務委託の契約締結 始良市消防庁舎地質調査業務委託の契約締結 始良市消防庁舎土地地質更正測量業務委託の契約締結
平成25年	6月	6日	消防通信システムデジタル化実施設計業務委託の契約締結
平成25年	7月	11日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎改修工事の契約締結
平成25年	8月	27日	始良市消防本部庁舎アスベスト除去工事の契約締結
平成25年	9月	1日	始良市消防本部庁舎解体工事の契約締結

年	月	日	概 要
平成 25 年	9 月	1 日	消防本部、通信指令室（あいらクリーンセンター）・中央消防署 （旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎移転作業開始
平成 25 年	11 月	25 日	消防団 120 周年・自治体消防 65 周年記念大会（東京）
平成 26 年	1 月	5 日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成 26 年	1 月	28 日	始良市消防本部庁舎杭引抜き工事の契約締結
平成 26 年	2 月	24 日	※参考：始良警察署（始良地区安全運転管理協議会事務局）移転業務開始
平成 26 年	3 月	31 日	第 2 代消防長黒木俊己退任
平成 26 年	4 月	1 日	消防吏員 2 人定年退職 第 3 代消防長に岩爪隆就任（市長部局総務部から出向） 市長部局総務部へ 2 人出向 消防吏員 4 人採用（うち救急救命士 1 人）し、実人員 90 人
平成 26 年	4 月	9 日	救急救命士資格取得 1 人（計 20 人）
平成 26 年	4 月	21 日	救急救命士資格取得 2 人（計 22 人）
平成 26 年	5 月	26 日	始良市消防本部庁舎監理業務委託の契約締結 始良市消防本部庁舎新築工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築空調設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築給排水衛生設備工事の契約締結
平成 26 年	6 月	12 日	消防本部へ軽自動車新規配備
平成 26 年	6 月	17 日	新庁舎建設地にて安全祈願祭を挙行
平成 26 年	7 月	10 日	始良市消防本部外構工事の契約締結
平成 26 年	7 月	11 日	消防通信システムデジタル化整備工事の契約締結
平成 26 年	7 月	17 日	始良市消防本部国道試掘業務委託の契約締結
平成 26 年	7 月	18 日	消防通信システムデジタル化施工管理業務委託の契約締結
平成 26 年	8 月	19 日	始良市消防本部庁舎自家用発電設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎昇降機設備工事の契約締結
平成 26 年	11 月	21 日	始良市消防本部乗り入れ口拡張工事の契約締結
平成 26 年	11 月	22 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（福岡県久留米市）
平成 27 年	1 月	6 日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成 27 年	3 月	10 日	水槽付消防ポンプ自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成 27 年	3 月	16 日	消防通信システムデジタル化整備完成
平成 27 年	3 月	20 日	始良市消防本部新庁舎完成
平成 27 年	3 月	26 日	移動式圧縮充填装置購入（中央消防署に設置）
平成 27 年	3 月	28 日	消防本部・通信指令室（あいらクリーンセンター）・中央消防署 （旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎より移転作業開始
平成 27 年	3 月	29 日	
平成 27 年	3 月	31 日	消防吏員 5 人定年退職
平成 27 年	4 月	1 日	始良市消防本部新庁舎開庁式、業務開始 消防救急デジタル無線・消防通信指令システム等運用開始 職員定数条例を改正、消防職員 90 人から 100 人とする。 市長部局総務部へ 2 人出向、市長部局から 2 人出向 消防吏員 7 人採用（うち女性 2 人、救急救命士 3 人）実人員 92 人
平成 27 年	4 月	8 日	救急救命士資格取得 1 人（計 23 人）
平成 27 年	4 月	20 日	救急救命士資格取得 2 人（計 25 人）
平成 27 年	4 月	27 日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎解体工事の契約締結
平成 27 年	5 月	7 日	救急救命士資格取得 2 人（計 27 人）

年	月	日	概 要
平成27年	5月	16日	消防吏員1人死亡退職、実人員91人
平成27年	6月	4日	消防吏員1人死亡退職、実人員90人
平成27年	7月	14日	始良市消防本部訓練塔監理業務委託の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築機械設備工事の契約締結
平成27年	9月	9日	始良市消防本部副訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築機械設備工事の契約締結 始良市消防本部外構工事の契約締結
平成27年	10月	29日	広報連絡車更新（消防本部）
平成27年	11月	7日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県佐伯市）
平成28年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成28年	3月	22日	始良市消防本部訓練塔・副訓練塔完成
平成28年	3月	23日	小型ポンプ付積載車更新（始良分遣所に配備）
平成28年	3月	31日	消防吏員1人定年退職
平成28年	4月	1日	市長部局建設部へ1人出向、教育委員会事務局から1人出向 消防吏員6人採用し、実人員95人
平成28年	4月	16日 ～ 4月25日	平成28年4月14日21時46分に発生した、「平成28年熊本地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として出動 16日～20日後方支援隊3人、20日～25日救急隊、後方支援隊各1隊6人出場（派遣先：熊本県益城町、美里町、南阿蘇村）
平成28年	5月	17日	腕用ポンプ（白男分団より借用）※エントランスホールに展示
平成28年	7月	19日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成28年	11月	5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県島原市）
平成29年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成29年	3月	9日	警防車更新（消防本部）
平成29年	3月	23日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新（始良分遣所に配備）
平成29年	3月	31日	消防吏員3人定年退職（うち第3代消防長岩爪隆退任） 救急救命士1人退職（計27人）
平成29年	4月	1日	第4代消防長に福ヶ迫勇二就任 市長部局総務部へ2人、建設部へ1人出向、農林水産部から1人、市民生活部より1人出向 消防吏員6人（うち消防職経験者2人、救急救命士1人）採用し、実人員97人
平成29年	4月	10日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年	4月	27日	救急救命士資格取得1人（計29人）
平成29年	11月	11日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県武雄市） 始救・あんしんサポート隊発足
平成30年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成30年	2月	28日	小型ポンプ付積載車更新（中央消防署に配備）
平成30年	3月	7日	自治体消防70周年記念式典及び消防・防災活動活性化大会（東京）
平成30年	3月	23日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成30年	3月	31日	消防吏員1人定年退職

年	月	日	概 要
平成30年	4月	1日	消防吏員3人（うち消防職経験者2人）採用し、実人員99人
平成30年	4月	16日	救急救命士資格取得1人（計30人）
平成30年	11月	10日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（鹿児島県東串良町）
平成30年	12月	4日	普通救命講習 新規受講者10,000人突破
平成30年	12月	11日	13m放水塔付消防ポンプ自動車導入 （水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備）
平成31年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成31年	3月	19日	高規格救急自動車寄贈 （一般社団法人日本自動車工業会、中央消防署に配備）
平成31年	3月	31日	消防吏員2人定年退職（うち第4代消防長福ヶ迫勇二退任） 消防職員1人定年退職
平成31年	4月	1日	市長部局へ2人出向、市長部局から3人出向 第5代消防長に米澤照美就任 消防吏員3人（うち消防職経験者（救急救命士）1人）採用し、 実人員100人（うち救急救命士31人）
令和 元年	6月	4日	始良・蒲生分遣所増築設計業務委託の契約締結
令和 元年	7月	5日	土地取得（蒲生分遣所女性エリア増築に伴う地目変更登記） 所有権移転（旧蒲生町→始良市）、地目変更（田→宅地）
令和 元年	8月	3日	こども消防士育成プロジェクト実施（70人参加）
令和 元年	8月	21日	始良分遣所訓練塔防水工事の契約締結
令和 元年	9月	30日	膨張式エアータント購入（中央消防署）
令和 元年	10月	1日	『火災多発非常事態』宣言 高機能消防指令センター情報系更新
令和 元年	11月		新型コロナウイルス 中国武漢にて発生確認
令和 元年	11月	9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎県高原町）
令和 2年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和 2年	2月	28日	津波・大規模風水害対策車を総務省消防庁から無償貸与 （水陸両用バギー等の救助資機材を積載、中央消防署に配備）
令和 2年	3月	19日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車導入 （水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備）
令和 2年	3月	31日	消防吏員4人定年退職（うち総務部出向者2人（うち救命士1人））
令和 2年	4月	1日	市長部局へ2人出向 消防吏員3人（うち消防職経験者1人）、再任用職員2人（週31時間勤務、週23時間15分勤務（身障者））採用し、実人員102人（うち救急救命士30人）
令和 2年	5月	11日	救急救命士資格取得1人（計31人）
令和 2年	5月	27日	救急救命士資格取得1人（計32人）
令和 2年	6月	5日	緊急消防援助隊鹿児島県土砂風水害機動支援部隊合同訓練 （県消防保安課、鹿児島市消防局、薩摩川内市消防局、指宿南九州消防組合、始良市消防本部、訓練場所；始良技建）
令和 2年	7月	6日	蒲生分遣所女性職員用増築工事の契約締結 蒲生分遣所女性職員用増築機械設備工事の契約締結
令和 2年	7月	4日	令和2年7月3日から熊本県を中心に発生した、「令和2年7月豪

年	月	日	概 要
	～	7月 9日	雨」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊「土砂風水害機動支援部隊」として9人出動（派遣先：熊本県八代市、芦北町）
令和	2年	12月10日	蒲生分遣所女性職員用増築完成
令和	3年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場）
令和	3年	2月 1日	Net119緊急通報システム運用開始
令和	3年	3月18日	搬送用アイソレーター装置導入（国庫補助金活用）
令和	3年	3月31日	消防吏員1人定年退職
令和	3年	4月 1日	消防吏員1人（消防職経験者）、再任用職員3人（週31時間勤務（うち身障者1人））採用し、実人員103人
令和	3年	5月 6日	救急救命士資格取得1人（計33人）
令和	3年	6月20日	ジュニアリーダー育成プロジェクト（14人参加）
令和	3年	8月16日	災害時における消防用水等の供給支援に関する協定締結（始良伊佐地区生コンクリート協同組合）
令和	3年	10月 1日	鹿児島県消防長会事務局へ職員1人研修派遣
令和	3年	12月15日	救助工作車更新（中央消防署に配備）
令和	4年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和	4年	3月26日	こども消防士育成プロジェクト実施（34人参加）
	～	27日	
令和	4年	3月30日	災害対応特殊救急自動車更新（始良分遣所に配備）
令和	4年	3月31日	消防吏員1人定年退職（第5代消防長米澤照美退任） 消防吏員1人普通退職
令和	4年	4月 1日	第6代消防長に原口浩幸就任 市長部局へ2人出向、市長部局から2人出向 消防吏員2人、再任用職員1人（週31時間勤務（うち身障者1人））採用し、実人員101人
令和	4年	4月27日	救急救命士資格取得1人（計33人）
令和	4年	9月30日	鹿児島県消防長会事務局への職員1人研修派遣終了
令和	4年	11月19日	こども消防士育成プロジェクト実施（35人参加）
	～	20日	
令和	4年	11月26日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（沖縄県与那原町）
令和	4年	11月30日	消防吏員1人普通退職 実人員100人
令和	4年	12月15日	災害対応特殊救急自動車更新（中央消防署に配備）
令和	5年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和	5年	4月 1日	市長部局へ2人出向、市長部局から1人出向 市長部局へ1人研修派遣
令和	5年	4月26日	救急救命士資格取得1人（計33人）
令和	5年	11月25日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（福岡県飯塚市）
令和	6年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和	6年	3月31日	第6代消防長原口浩幸退任 消防吏員1人普通退職
令和	6年	4月 1日	第7代消防長に岸園克己就任 市長部局へ1人出向 市長部局から1人研修派遣終了

年	月	日	概 要
令和 6 年	4 月	1 5 日	鹿児島市消防局へ 1 人研修派遣
令和 6 年	1 0 月	2 9 日	消防吏員 1 人（うち女性 1 人、救急救命士）採用、実人員 9 8 人 救急救命士資格取得 2 人（計 3 5 人）
令和 6 年	1 1 月	1 0 日	災害時における消防用水等の供給支援に関する協定締結（始良衛生 有限会社、有限会社岩掃）
令和 6 年	1 1 月	1 6 日	まもるフェスタ開催（加治木運動場、加音ホール）
令和 6 年	1 2 月	1 0 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県東彼杵郡川棚町）
令和 6 年	1 2 月	1 3 日	始良市職員の特殊勤務手当に関する条例に緊急消防援助隊出動手当 を追加
令和 6 年	1 2 月	3 1 日	高規格救急自動車更新（蒲生分遣所に配備）
令和 7 年	1 月	1 1 日	消防吏員 1 人普通退職
令和 7 年	4 月	1 日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和 7 年	4 月	1 日	市長部局へ 1 人出向、市長部局から 2 人出向
令和 7 年	4 月	1 日	消防吏員 4 人（うち消防職経験者 1 人、救急救命士 1 人）採用し、 実人員 1 0 2 人
令和 7 年	4 月	1 日	鹿児島市消防局から 1 人研修派遣終了
令和 7 年	4 月	1 日	鹿児島県消防学校へ 1 人派遣教官として出向
令和 7 年	4 月	1 日	職員定数条例を改正、消防職員 1 0 0 人から 1 2 0 人とする
令和 7 年	1 1 月	8 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県大分市）
令和 8 年	1 月	1 0 日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和 8 年	3 月	3 1 日	第 7 代消防長岸園克己退任
令和 8 年	3 月	3 1 日	消防吏員 1 名普通退職
令和 8 年	4 月	1 日	第 8 代消防長に中村祐一就任
令和 8 年	4 月	1 日	消防吏員 1 名普通退職
令和 8 年	4 月	1 日	市長部局へ 1 人出向
令和 8 年	4 月	1 日	市長部局から 1 人出向
令和 8 年	4 月	1 日	消防吏員 3 人（うち 1 人救急救命士）採用、実人員 1 0 3 人

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録（P72～P77）に掲載